

町の わだいな

身近な情報をお寄せください

総務課行政係 内線213・214

✉gyousei@town.kanra.lg.jp

17区が2連覇！ 福島地区運動会

第37回福島地区運動会（福島地区区長会・体育協会福島支部主催）が5月19日、福島小学校校庭で開かれました。680人が参加し、玉入れ・綱引き・リレーなどの区対抗競技や子育て連主催の大玉転がし、オープン競技のパン食い競争などで心地よい汗を流しました。結果は次のとおりです。

◎ 優勝 17区 ○ 準優勝 20-2区 ◇ 第3位 21区



↑ バトンをつなぎ、全力で走り抜けた年代別リレー
← 得点2倍！ 団結力を発揮した綱引き

→ 息を合わせて、みんなでジャンプ！ 集団縄跳び



白球でつながる 北区交流ママさんバレー

町と友好都市・東京都北区とのママさんバレーボール交流が5月11日、甘楽町体育館で行われました。

各4チーム、約90人による交流試合では、笑顔あふれる和やかなムードの中、白熱した戦いを展開し、長年続く友情の絆をさらに深めました。



地道な活動で地域に貢献 群馬県総合表彰

本年度の群馬県総合表彰受賞者が5月3日に発表されました。地方自治や文化、福祉、農業など24の分野から130人、3団体が選ばれ、5月16日に群馬会館（前橋市）で表彰式が行われました。

町関係では、国際交流分野からNPO法人 自然塾寺子屋（小幡・矢島亮一理事長）、商工分野から横山孝明さん（金井）、警察分野から久保喜由さん（白倉）が受賞しました。

【国際交流】



◆NPO法人 自然塾寺子屋（地域に根ざした国際協力活動）

平成13年の設立以来、「農村から世界の未来を育てる」というビジョンのもと、世界の人が行き交う学びやを地域の人々とともに作りあげ、甘楽町と世界、農村と都市、子どもたちとシニア世代を結ぶ活動を住民と一体となって展開してきた活動が認められました。矢島理事長は「外国人の受け入れなど、色々な人に学ぶ機会をいただき感謝しています。甘楽町の人たちの代わりに受け取ったものと考えています」と話されました。

【商工】



横山さんと まゆ美夫人

◆横山孝明さん（町商工会長）

平成3年に商工会理事に就任し、副会長を経て、平成27年6月に商工会長に就任されました。会員のための補助事業を推進し、長年にわたり商工業の発展や地域振興に尽力された功績が認められました。横山さんは「この賞は、私個人ではなく関係皆さまのご理解とご協力のおかげと感謝申し上げます。これを励みにさらに地域振興のため活動していきたい」と話されました。



大澤群馬県知事、茂原町長と出席者（右は自然塾寺子屋の矢島理事長、左から2番目が自然塾寺子屋の森事務局長）

【警察】



久保さん

◆久保喜由さん（富岡警察署少年補導員連絡会長）

昭和58年に県少年警察協助手員（現在：少年補導員）に委嘱され、街頭補導活動など、青少年の健全育成と非行防止活動に尽力し、明るい社会づくりに寄与されました。平成9年から同連絡会副会長、平成27年から会長を務められています。久保さんは「会員の皆さまの支援をいただいたの受賞です。これからも地域の子どもの健やかな成長を願い、微力ながら取り組む所存です」と話されました。

笑顔の夏に 県高校総体選手宣誓 三浦さん

第54回群馬県高校総体が開幕し、開会式が5月10日に正田醤油スタジアム群馬（前橋市）で開かれました。

三浦玲央さん（福島・高崎高校3年）は、県内82校の選手を代表して、選手宣誓を務めました。三浦さんは、各校の旗手に囲まれた宣誓台の上で、「新しい時代の幕開けとなる大会が最高の笑顔で満たされるよう、支えてくださった家族や先生方、そして切磋琢磨し合った仲間たちとともに正々堂々全力でプレーすることを誓います」と力強く宣誓しました。

会場に堂々とした声を響かせた三浦さんは「大役をしっかりと終えることができ、ホッとしています。大会へ向けてのスイッチも入れ替わって、気合いが入ったので良かったです」と話しました。

昨年インターハイ3位の結果を残した三浦さんの出場する水泳競技（背泳ぎ）は8月。高校最後の夏の大会で、悔いを残さず笑顔で終わることを誓う三浦さんの活躍が期待されます。



涼を楽しむ コケ玉作り教室



会員にコツを教えてもらいながら、コケ玉作りを楽しむ参加者

甘楽町鉢植クラブ（田中宏一会長・会員39人）は5月11日、ら・ら・かんらでコケ玉作り教室を開きました。

参加した30人は、田中会長の指導のもと、同クラブ会員の協力を得て、コナラやモミジ、ヤナギなどを主木に植え込んだ盆栽コケ玉を作りました。

2回目の参加という堀越寛子さん（金井）は「麻ひもできつく巻くのが難しかったけれど、かわいいコケ玉ができた。涼しそうで、家に飾るのが楽しみ」と話していました。

手作りの温もり パッチワーク展

甘楽町パッチワーク愛好会（大小原美智子会長・会員27人）の第6回パッチワーク展が5月15日～19日、町文化会館で開かれました。隔年で開いている今回の展示では、『くまのがっこう』の生徒たちをモチーフにした手提げかばんや「ハウス（家）」をテーマにしたバッグやタペストリーなど個性的な作品が並びました。大小原会長は「皆さんの協力のおかげで温かみのある作品がたくさん並び、盛大に開催できました。このような展示ができる会場が町にあることにも感謝しています」と話されました。



時間をかけて作った作品が並びパッチワーク展

新屋イーグルスが優勝！



町発足60周年記念・第41回甘楽町春季少年野球大会が5月11日、甘楽野球場で開かれました。大会結果および個人賞は次のとおりです。(敬称略)

- ◇優勝 … 新屋イーグルス (右写真)
- 準優勝 … 福島ガッツ
- 第3位 … 小幡ロイヤル
- ◆最優秀選手賞 … 中野圭悟(イーグルス)
- 殊勲賞 …………… 神戸幸樹(イーグルス)
- 敢闘賞 …………… 伊藤悠真(ガッツ)
- 敢闘賞 …………… 小金澤遥香(ロイヤル)



ジュニアソフトテニス 全国・関東大会へ



左から 佐野(前列)・岩井ペア、渡邊くん、大河原(後列)・森平ペア

第36回全日本小学生ソフトテニス選手権大会県予選会兼第38回関東小学生ソフトテニス選手権大会(高学年の部)県予選会が5月3日、前橋総合運動公園Gスポーツテニスコートで開かれました。(関東大会の低学年の部県予選は4月21日、庚申山総合公園テニスコート(藤岡市)で開催)

高学年の部で、甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の佐野天音さん・岩井陽菜乃さんペアが女子2位、大河原 兜くん・森平蓮心くんペアが男子5位に入賞し、低学年の部では、渡邊惺矢くんがダブルスで男子3位に入賞しました。

5人は関東大会(7/6・7 埼玉県熊谷市、9/16 茨城県神栖市)へ、佐野・岩井ペアは全国大会(7/25～28 栃木県那須塩原市)への出場も決めました。

さらなる上達を目指して 空手道五段 仲條さん

仲條智久さん(国峰)は、平成30年11月に群馬県空手道連盟の高段位審査を受審され、空手道五段に昇段しました。

10代後半で空手を始め、20歳で初段、25歳で三段を取得した仲條さんは、40年以上のブランクを経て稽古を再開し、2年前に四段、昨年71歳で見事五段に合格しました。

仲條さんは現在、自宅の道場で空手の練習に励み、週2回は、富岡市の道場で小中学生の稽古の指導にも尽力されています。

仲條さんは「空手は面白い。今日より明日、明日よりもっと先にといい気持ちで上達を目指し、できる限り続けていきたい。子どもたちにも目標を持って頑張ることの大切さを伝えていきたい」と話されました。

